

2007年4月26日

お客様各位

株式会社バンガードインターナショナルフーズ

米国で発表された大規模リコールについて

拝啓

いつも弊社商品をご愛顧いただきまして厚く、御礼申し上げます。

さて、去る3月16日米国で大規模なペットフードのリコールが発表されました。

その後、リコールとなる対象製品が続出し、お客様におかれましても、ご心配の事と存じます。

弊社でも、3月19日に第一報を、3月26日に第二報をご報告させていただいており、その後も少しでもお客様のご安心につながればと考えて、情報を収集して参りました。

今回のリコールは非常に大規模な物であり、通常、米国においてペットフードを管轄する省庁であるUSDA(米国農務省)ではなく、人間の食品の安全性などを調べるFDA(米国食品医薬品局)が調査に乗り出しております。

しかしながら、現在、調査中であり、いまだ、最終的な原因などの調査結果が発表されておられません。

その間も、リコールとなるペットフードが増加し、情報も混乱している為、お客様におかれましては、弊社商品は問題ないのかとご心配になられるケースもあろうかと存じます。

そこで、現在までに発表されている事実をご報告申し上げ、ご安心頂くための一助として頂ければ幸いに存じます。

今後も注意深く米国の動向を見守り、何らかの情報や調査結果の発表等がなされますれば、その都度ご報告申し上げたいと存じます。

なお、繰り返し申し上げますが、弊社商品は今回のリコールとは関係ございませんので、どうかご安心くださいますようお願い申し上げます。

敬具

現在までの経過

日付	内容
3月16日	カナダの缶フードメーカーが、製品のリコールを発表。同社では自社製品のみならず、他社の製品の製造も行っていた為、多くのブランドにまたがるリコールに。
3月23日	同社の調査によると、原材料として使用した中国産の小麦からネズミ駆除成分が検出されたとの発表がなされた。
3月30日	FDAが調査した結果、前回発表のあったネズミ駆除成分ではなく、化学物質である「メラミン」が小麦ではなく、中国産の小麦グルテンから検出されたと発表した。
4月5日～	同じ中国産の小麦グルテンを使用していた他社においてもリコールが発表され、対象が缶フードやレトルトフードから、ドライフードやオヤツにも拡大。 その後、小麦グルテン以外にも、中国から輸入された濃縮ライスプロテインやコーングルテンからも「メラミン」が検出され、それらの原材料を使用していたフードがリコールの対象となった。

弊社商品について

過去2度の発表でもご報告申し上げたとおり、弊社では中国製の原材料を使用しておりません。
現在、メラミンが検出されている小麦グルテン、濃縮ライスプロテイン、コーングルテンについて、フードでは使用していません。(一部のオヤツで小麦グルテンを使用しておりますが、日本で製造しており、国産の小麦グルテンを使用しております。)

以上の点から、弊社商品については全く問題ございませんのでどうかご安心ください。

なお、現在のところ、米国での調査が完了しておらず、本当に「メラミン」が原因であるのかは判明しておりません。
従いまして、今後、全く異なる原因物質が発表される可能性もございますが、現在までに発表された範囲では、使用した原材料に「メラミン」が含まれていたとの事になっております。

お客様におかれましても、弊社商品に「メラミン」が含まれていないのかをご心配になられる場合もあろうかと存じますので、第三者の分析機関において、念のため「メラミン」が含まれていないかの検査を行いました。

その結果、**弊社のドライフード全銘柄から「メラミン」は一切検出されませんでした**ので、ご報告申し上げます。

現在、分析検査の報告書が弊社に郵送中でございますので、届き次第、ホームページ上に掲載させていただきます。

今後も少しでもお客様に喜んでいただける商品を目指して参ります。

引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

以上